

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達センターかしのき園（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年9月1日		～ 令和7年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 2名	(回答者数) 1名	
○従業者評価実施期間	令和7年10月1日		～ 令和7年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 2名	(回答者数) 2名	
○訪問先施設評価実施期間	令和7年9月1日		～ 令和7年11月30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 4名	(回答者数) 4名	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達障害に対する知識があり、療育経験のある支援員が在籍している。	日頃、児童発達支援の療育の中で子どもの観察を行い、特性理解を深めて、訪問支援に活かしている。	医療機関、福祉サービス、幼児期に必要な最新の情報を収集し、必要に応じて提案できるようにしていきたい。
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員は他の職務と兼務のため、訪問支援の契約できる人数が限られている。	経験の浅い正職員や、パート契約の職員が多く、施設外での助言や相談業務が難しい。	退職者が減る様、労働環境体制を整える。若手職員の育成は今後も課題である。
2			
3			